

大規模稲作経営に向けて 取り組んでいます

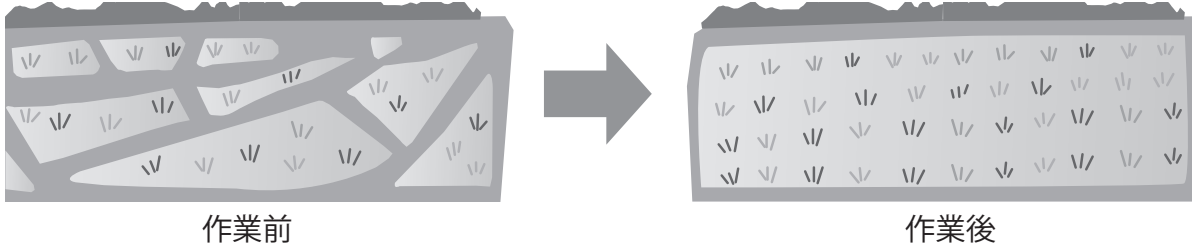
～水田の大区画化に向けた均平作業～

水田を整備して作業効率の向上を目指している市内の農業者による取り組みを紹介しす。

【問】 農業委員会事務局(三和庁舎)
☎76-1511

均平作業とは

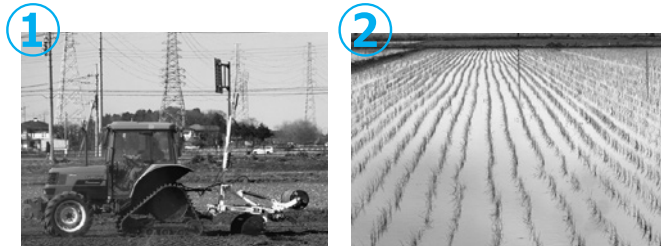
水田の高低差などを無くして平らにします。代かきの回数も減り、水管理がむらなくできるので、薬剤や肥料が均一に広がります。畦の除去をすることで、広範囲の耕作が可能となります。



均平作業の手順

- ①畦を除去し、稲わらなども含めて耕すことで栄養価の高い土にします。
- ②トラクターを使用し、水田を水平にします(写真①)
- ③代かき・田植え作業を行い、効率化を図ります(写真②)

水田の大区画化に取り組んでいます



農業委員レポート

新たに就農した農業者を紹介 ～深呼吸するハーブの秋庭農園～

今回は、大山で新規就農した秋庭覚さんをご紹介します。

米農家の次男として生まれましたが、幼い時から喘息がひどく農作業を手伝えませんでした。そのため、農業者よりも料理人になりたいと東京のレストランで働き始めました。30歳を迎える頃、母親が育てたハーブや野菜を料理として提供した際、お客様やスタッフから「築地の八百屋より香りが良くておいしい!」と言われ、自分のこと以上にとても嬉しくなり、農業への興味が一気に膨らみました。

そして4年前に心を決め、料理人から農業



▲秋庭覚さん(右)、寛子さん(左)

者へ転職。料理人のニーズに応えるため、覚さんは米と野菜を、奥さんはハーブを育てています。

「深呼吸するハーブ」をテーマに奥さんと協力しながら、農業体験や食事会などを通して、子どもから大人まで食育を行い、農業をより身近にするための新たな取り組みを行う若い農業者です。